

4 メディア等での取り上げ状況

○多くの報道機関の方に取材いただき、情報番組等で給食交流の様子を放送いただいたり、本市の学校給食に関する特集を組んでいただいた。

- ・FBS「こどものミライ」
- ・TNC「記者のチカラ」
- ・TNC「どうなる北九州」
- ・KBC「Discover!北九州」 など

○市政ラジオ「K I T A 9 P R部のキタナビ!」に出演

本市の学校給食の取組について話をした。

※放送日：令和6年5月12日

○セブンイレブンで学校給食で提供しているメニューを販売

セブンイレブンとの包括連携協定15周年を記念して、学校給食で提供しているメニュー（牛肉のしぐれ煮どんぶり、肉団子のカラフル甘酢あん）が商品化され、販売された。

※販売期間：令和6年11月12日～11月25日

5 広報

本市の学校給食の魅力を多くの方に知っていただくため、教育委員会公式SNSを開設した。毎日の給食や調理の様子を写真や動画で配信している。

投稿後には、「子どもに「家でも作ってほしい!」と言われたのでレシピを公開してほしい」「家庭で作ったら、家族に大好評でした!」といったコメントが寄せられ、交流のツールとして好評を得ている。

※登録者数 2,309人（令和7年1月27日時点）

<実際の投稿写真>



Instagram
QRコード



6 令和7年度以降の取組

令和7年度の夏頃までに、全小学校及び特別支援学校へのスチームコンベクションオーブンの設置が完了予定。

スチームコンベクションオーブンの設置により、焼く・蒸すなどの多彩なメニューの提供が可能となるため、新たなメニューの提供を予定している。

6 物価高騰に伴う給食費の現状と令和7年度の給食費について

1 物価高騰対応の状況

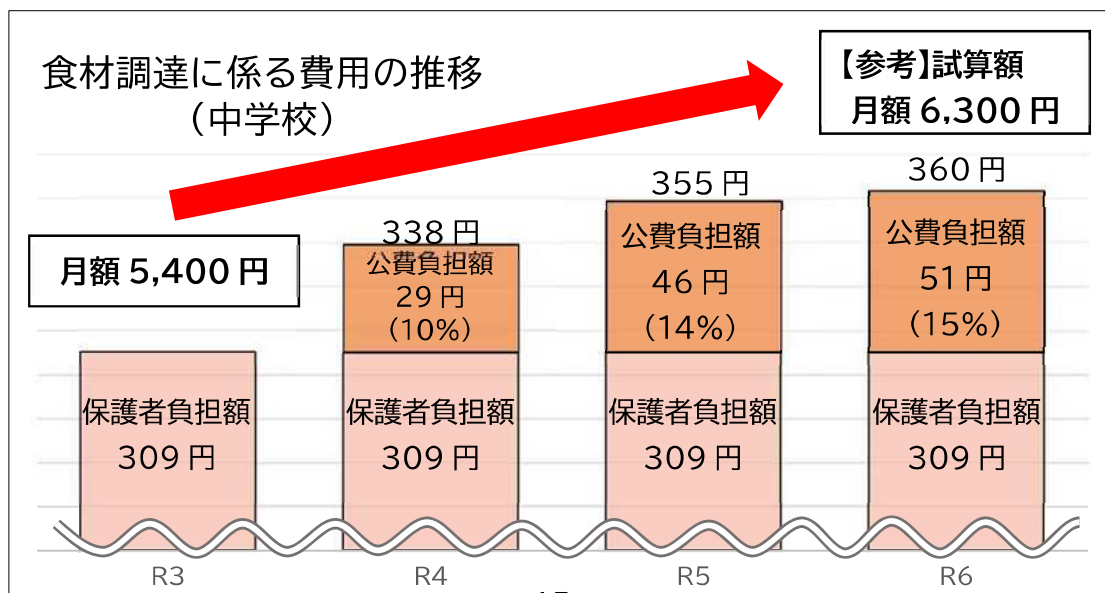
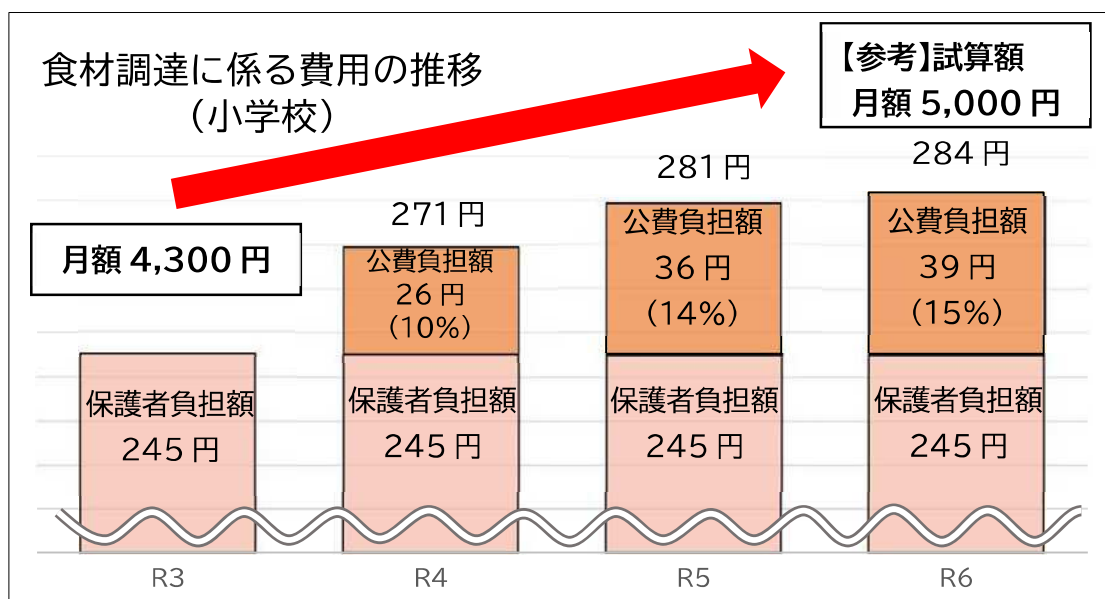
コロナ禍以降、小麦価格や原油価格のほか、電気・ガス料金を含む物価が高騰し、家計を圧迫している状況にある。

給食用食材についても例外でなく、野菜や小麦粉、調味料等の使用頻度の高い食材の価格上昇は著しく、学校給食の質の維持を図るためには、給食費を値上げせざるを得ない状況が続いている。

北九州市では、子育て世帯の負担軽減を図る観点から、値上げ相当分を支援し、給食費の保護者負担額を据え置いている。

年	所要額	予算計上時期	積算方法
R4	364,800千円	6月補正予算	R3年度食材調達額の10%
R5	510,000千円	当初予算	R3年度食材調達額の14%
R6	550,000千円	当初予算	R3年度食材調達額の15%

※令和7年度についても、当初予算で予算要求中。



2 令和7年度の給食費について

(1) 保護者の負担について

令和6年度までと同様、保護者負担額は据え置き、値上げ相当分を支援する予定。

(2) 教職員等の負担について

教職員等は、食育指導の観点から、原則、児童生徒と同じ給食を食べることとしている。

これまで、教職員等の給食費については保護者負担と同額とし、食材費の値上げ相当分についても、保護者と同様に公費（地方創生臨時交付金）で支援してきたが、令和7年度以降の教職員等の給食費については、「子育て世帯を支援する」という交付金の目的に沿い、値上げ相当分は自己負担とし、給食費を改定することとする。

7 教職員等の給食費の改定に関する考え方

1 改定額の算出について

- (1) 副食費については、給食費改定指針に基づき、前回改定時（R2年度）以降の食材価格上昇率を勘案し算出すべきところであるが、R2年度は、新型コロナウイルスのまん延による休校等により、学校給食の実施がほとんどできなかったため、（R3）以降の物価高騰の状況を鑑み、令和3年度に実施した副食に係る献立を、令和6年度の食材価格に置き換えた場合の増加率（27.8%）を用いて算出する。
- (2) 主食価格及び牛乳価格については、原料となる米や小麦等の市場価格の動向を鑑みた場合に、令和7年度以降の価格は、例年の上昇率を大幅に上回ることが予想される。については、福岡県給食会に対し、令和7年度の価格上昇率の見込みを調査し、価格を設定することとする。
- (3) 中学校の給食費については、最初に小学校の価格（一食単価）を算出し、その額に、現行の小学校と中学校の給食費の比較割合を乗じた額とする。
- (4) 特別支援学校の給食費については、算出した小学校の価格（一食単価）に、現行の小学校と特別支援学校の給食費の比較割合を乗じた額とする。

【参考】令和3年度に実施した副食に係る献立を、令和6年度の食材価格に置き換えた場合の増加率（27.8%）

区分	令和3年度 献立作成単価（実績）	令和6年度
主食	64.69	70.27
牛乳	53.30	64.42
副食費	121.28	155.02
一食単価	239.27	289.71

➡ 上昇率：27.8%

単位：円（税込み）

月	R3（実績）				R6（R3献立をR6価格に置換）			
	主食	牛乳	副食のみ	一食単価	主食	牛乳	副食のみ	一食単価
4	64.69	53.30	117.45	235.44	70.27	64.42	153.64	288.33
5	64.69	53.30	117.45	235.44	70.27	64.42	153.99	288.68
6	64.69	53.30	120.69	238.68	70.27	64.42	160.83	295.52
7	64.69	53.30	120.69	238.68	70.27	64.42	167.47	302.16
9	64.69	53.30	120.69	238.68	70.27	64.42	153.63	288.32
10	64.69	53.30	123.93	241.92	70.27	64.42	159.04	293.73
11	64.69	53.30	122.85	240.84	70.27	64.42	154.03	288.72
12	64.69	53.30	123.93	241.92	70.27	64.42	158.32	293.01
1	64.69	53.30	122.85	240.84	70.27	64.42	152.19	286.88
2	64.69	53.30	118.53	236.52	70.27	64.42	140.84	275.53
3	64.69	53.30	125.01	243.00	70.27	64.42	151.25	285.94
平均	64.69	53.30	121.28	239.27	70.27	64.42	155.02	289.71

2 令和7年度の改定額（教職員等）

(1) 小学校（現行 月額：4,300円）

区 分	令和7年度
主 食	86.64
牛 乳	67.00
副食費	155.02
一食単価	308.66
実施日数	189
月 額	5,303

→令和3年度の副食費×上昇率(1.278)

→主食+牛乳+副食費

→一食単価×実施日数÷11月

改定額 月額 5,300円 ※100円未満を四捨五入。

(2) 中学校（現行 月額：5,400円）

小学校の改定額案で求めた一食単価に、現行の小学校と中学校の給食費の比較割合を乗じ、月額を算出。

区 分	令和7年度
①小学校の一食単価	308.66
②小・中学校の給食費の比較割合	1.26
③中学校の一食単価 (①×②)	388.91
④実施日数	189
月額 (③×④÷11月)	6,682

※比較割合 = 5,400円÷4,300円

改定額 月額 6,700円 ※100円未満を四捨五入。

(3) 特別支援学校（現行 月額：5,100円）

小学校の改定額案で求めた一食単価に、現行の小学校と特別支援学校の給食費の比較割合を乗じ、月額を算出。

区 分	令和7年度
①小学校の一食単価	308.66
②小・特別支援学校の給食費の比較割合	1.18
③特別支援学校の一食単価 (①×②)	364.22
④実施日数	190
月額 (③×④÷11月)	6,291

※比較割合 = 5,100円÷4,300円

改定額 月額 6,300円 ※100円未満を四捨五入。